

スタンダードベース

スタンダードベースは、仕上剤の性能を100%引き出す高性能の「業務用 化学床用下地剤」です。

用途

ホモジニアスピニル床タイル、コンポジションビニル床タイル等化学床全般の下地剤

こんなときに ぜひお試しください

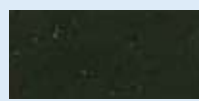
▶ **床材が非孔質のため仕上剤が密着しにくい**
スタンダードベースは、あらゆる化学床材に対し抜群の密着性を発揮しますので、仕上剤のための完全な下地をつくることができます。
仕上剤が密着しにくい非孔質系の床材には、まずスタンダードベースで充分な下地をつくってから仕上剤を塗布されることをおすすめします。

▶ **床材を長期間確実に保護したい**
スタンダードベースは、耐摩耗性に優れており、床材を長期間、確実に保護することができます。
また、はく離剤の種類及び濃度を変えることにより、仕上剤のみのはく離も可能です。

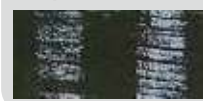
●密着性の比較テスト

各タイルに2回塗布後、室温で1日置いてからセロハンテープによる皮膚の残存率によって密着性を判定。

スタンダードベース



他社下地剤 A



テスト項目	製品名	スタンダードベース	他社下地剤 A	他社下地剤 B
密着性 セロハンテープによる皮膚の 離脱テスト <皮膚の残存率>	ホモジニアスタイル	100%	60%	70%
	ラバータイル	100%	20%	100%
	長尺シート	100%	5%	100%
	長尺シート	100%	0%	95%

●耐はく離剤性の比較テスト

テスト項目	製品名	スタンダードベース	他社下地剤 A	他社下地剤 B
耐はく離剤性 塗布後50℃で6日間 放置(常温の6ヶ月に 相当)後、剥離率	ニューパワーフルピカ 1:5希釈液使用	43.0%	100%	100%
	オールコー 1:5希釈液使用	100%	100%	100%

使用方法

初めて使用する場合

1 はく離剤

弊社ははく離剤希釈液を用いて古い皮膜を完全にはく離し、汚水除去・すすぎ・水拭き等の処理をした後、床面に完全に乾燥させます。

2 下地剤

本品を専用のモップまたは他の塗布器具に充分含ませて、均一に塗り残さないように塗布します。
本品は通常2~3回塗布で充分な下地を形成することができます。

3 清掃中

塗布後30分以上乾燥させてから塗り重ねます。床が乾き上がるまでは通行しないでください。

4 仕上剤

仕上剤を塗布します。

5 清掃中

塗布作業完了後、床が乾き上がるまでは通行しないでください。

はく離と再塗布

<A>仕上剤のみはく離する場合

ニューパワーフルピカ1:5希釈液使用

弊社ははく離剤希釈液を用いて古い皮膜を完全にはく離し、汚水除去・すすぎ・水拭き等の処理をした後、床面に完全に乾燥させます。

その後、**初めて使用する場合**と同様の方法で塗布作業を行います。

下地剤(スタンダードベース)と仕上剤を同時にはく離する場合

弊社ははく離剤の標準希釈液でAと同様の方法で洗浄します。
その後、**初めて使用する場合**と同様の方法で塗布作業を行います。

使用量の目安 ●原液使用 ●1m²1回塗布あたり15mL (18Lで約1200m²の1回塗布が可能)

商品仕様

商品名	スタンダードベース	荷姿	18L (BIB)	バーコード	4536735183153
種類	水性フローアールポリッシュ ポリマータイプ	サイズ	350×258×高さ289 (mm)	積段数	6段
成分	合成樹脂、水	商品コード	212987		

シーバイエス株式会社

●本社 / 〒231-0023 横浜市中区山下町22番地(山下町SSKビル)
お客様ご相談窓口 TEL.045-640-2280 FAX.045-640-2216

●掛川工場 (ISO 9001・ISO 14001取得) 〒436-0082 静岡県掛川市淡陽30番地 TEL.0537-23-6111 FAX.0537-24-9107
●札幌営業所 / TEL.011-817-6765(代) FAX.011-817-6768
●仙台営業所 / TEL.022-218-0085(代) FAX.022-218-0108
●名古屋営業所 / TEL.052-955-6811(代) FAX.052-955-6824
●大阪支店 / TEL.06-6392-1531(代) FAX.06-6395-2770
●広島営業所 / TEL.082-536-0280(代) FAX.082-536-0282
●福岡営業所 / TEL.092-751-2611(代) FAX.092-751-2612

■お問い合わせ・ご用命は…

大切な場所には、きっと。

For more information visit www.cxs.co.jp

禁転載 205001-2102-FCC